29 01 02 01 05 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月21日(木)

事務事業	庁舎維持管理事業	担当課	総務防災課	担当係	庁舎管理係	管理番号	2907
第2次総合計画 行政分野別 大項目	200006 みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
第2次総合計画 行政分野別 中項目	200002 将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令個別計画等	建築物の衛生的な環境の確保に関する法律、建築基準法、深谷市庁舎管理規則、深谷市役所駐車場使用規則等				
第2次総合計画 行政分野別 小項目	200003 行財政運営の推進						

事業概要	本庁舎、南別館、教育庁舎及び岡部庁舎について、来庁者及び職員が安全且つ快適に利用できるよう、各種法律等に基づき適切な維持管理を行うものである。
目的 ※何のために	庁舎の適正な維持管理
対象 ※誰・何を対象に	本庁舎、南別館、教育庁舎、岡部庁舎
手段 ※どのように	庁舎補修及び庁舎の使用許可等を適正に行う。
成果 ※何を求めるか	来庁者及び職員が安全且つ快適に利用できることを目指す。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	02	総務費	01	総務管理費	05	財産管理費	庁舎維持管理事業	128,397,532
一般会計	02	総務費	01	総務管理費	05	財産管理費	庁中管理事業	0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 庁舎補修	・ 庁舎・駐車場使用許可
・ 庁内の省エネルギー、省資源及びリサイクル等啓発	・ 会議室及び駐車場管理
・ 市民案内業務	・ 不当要求行為対応業務
・ 電話交換業務	・ 総合支所利活用の総合調整
・ 庁内電話・放送施設の維持管理	・ 催物案内表示板及び掲示物の管理
・ 庁舎環境の調査	・ 庁舎整備計画の策定

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画				駐車場等の常駐整理員の配置 岡部庁舎維持費（１０月～）の増			
事業費	予算（現額）	114,625,000	120,701,000	134,104,000	123,239,000	85,460,000	
事業費	決算額	109,942,941	116,584,879	128,397,532	0	0	
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
財源内訳	県支出金	0	0	0	0	0	
財源内訳	地方債	0	0	0	0	0	
財源内訳	他特定財源	3,667,630	3,401,000	6,424,064	2,962,000	6,869,000	
財源内訳	一般財源	106,062,941	113,183,879	121,973,468	120,277,000	78,591,000	
人件費	従事職員数(人)	1.95	2.50	2.10	2.35	2.35	
人件費	人件費相当試算 ※1	15,169,050	19,455,000	16,508,100	19,147,800	19,147,800	
人件費		0	0	0	0	0	
（総事業費試算）		124,899,621	136,039,879	144,905,632	142,386,800	104,607,800	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名	目標値／実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	警備員の配置日数※本庁舎に配置	目標値	日	365.00	365.00	366.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		365.00	365.00	366.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		市役所の閉庁時間に警備員を配置するため、目標値は３６５日（３６６日）としている。							
		警備日誌による報告日数									
■	活動指標２	各課より要望のあった修繕の実施件数	目標値	件							■
			実績値		28.00	36.00	29.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		修繕の件数は、意図的に定めることができないため、目標値を定めることはできない。							
		実績									
□	成果指標１	不当要求行為対応に伴う事故（トラブル）の件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		事故（トラブル）を発生させないことが適正であるため、目標値は０を設定している。							
		業務安定システム事務処理対応表									
□	成果指標２	警備業務実施に伴う事故の件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		事故を発生させないことが適正であるため、目標値は０を設定している。							
		業務安定システム事務処理対応表									
■	成果指標３	不当要求行為等対応専門員が同席対応した１件当たりのコスト	目標値	千円							■
			実績値		35.72	44.22	39.52	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		不当要求行為等の件数は、意図的に定められないため、目標値を定めることはできない。							
		報酬額÷同席対応件数									
□	成果指標４	庁舎の瑕疵による事故件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		瑕疵による事故を発生させないことが適正なため、目標値は０を設定している。							
		業務安定システム事務処理対応表									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 ・管理している庁舎はいずれも老朽化により多種多様な不具合が発生しているが、修繕が必要な箇所については、新庁舎が建設中であることを考慮し、必要最小限かつ迅速な対応を実施した。また、本庁舎警備についても３６６日全日の閉庁時間へ警備員の配置を行った。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 ・不当要求行為等対応専門員への指導により、不当要求行為に伴う事故は０件であった。また、警備員の配置により、本庁舎での事件事故の発生は０件であった。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	庁舎管理係長　嶋野　靖史

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	・各庁舎の老朽化が進んでおり、様々な修繕が発生しているため引き続き迅速な対応を行い、庁舎の安全性と良好な執務環境の維持を図る必要がある。
達成状況 及び その効果	・施設の危険箇所・故障箇所等については、新庁舎建設を考慮し最小限かつ迅速な対応を行い良好な執務環境を維持することができた。また、警備業務の実施、不当要求行為等対応専門員の配置及び避難訓練等による防火への啓発等により庁舎の安全性を保つことができた。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	庁舎維持管理事業	担当課	総務防災課	担当係	庁舎管理係	管理番号	2907

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

- □ 委託化等の検討
- □ 成果向上のための改善
- □ 効率化のための改善
- □ 事業規模の縮小
- □ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

新庁舎への移転のため、現各庁舎への修繕等の維持業務については最小限の実施とした。また、新庁舎移転後は、新たな庁舎に適した維持管理業務の方法の確立及び効率化に取り組む。

評価者	総務防災課長　菅原　孝一

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

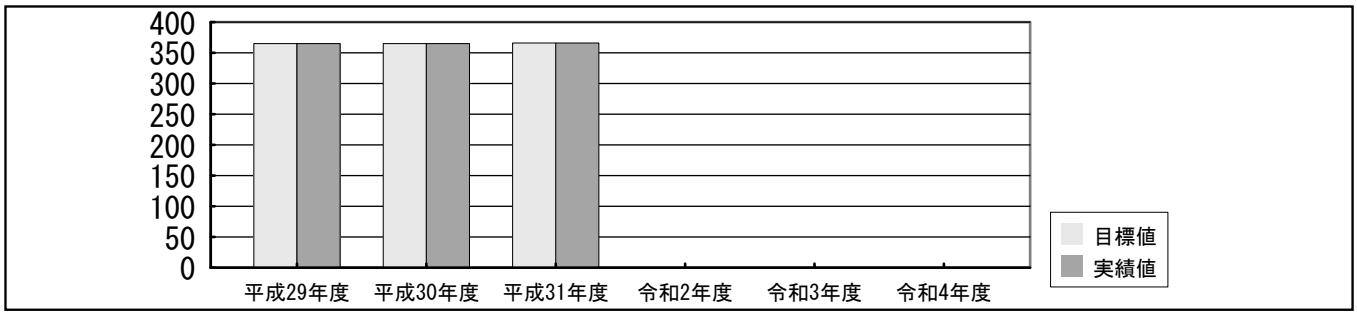
改善・改革案	・新庁舎移転により、新たな建物及び執務形態下での維持管理業務の実施が必要となる。このため、新庁舎の運用方法、良好な執務環境及び適切な維持管理方法の確立が課題となる。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

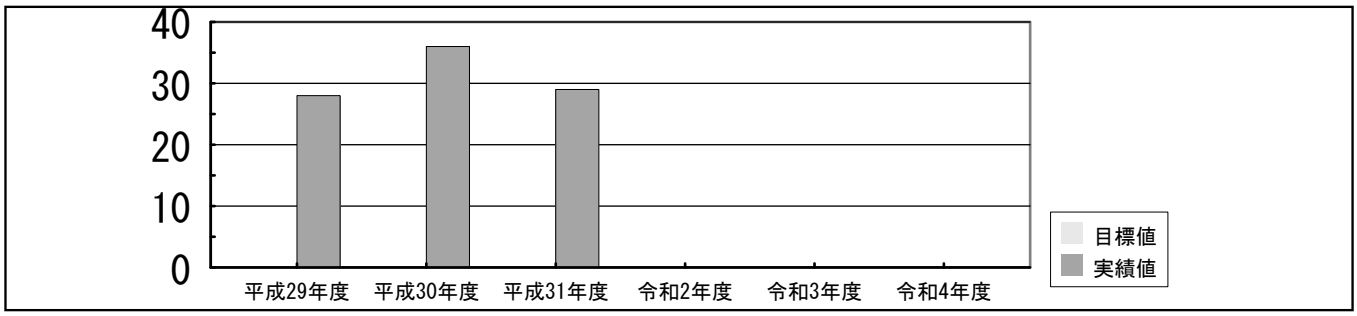
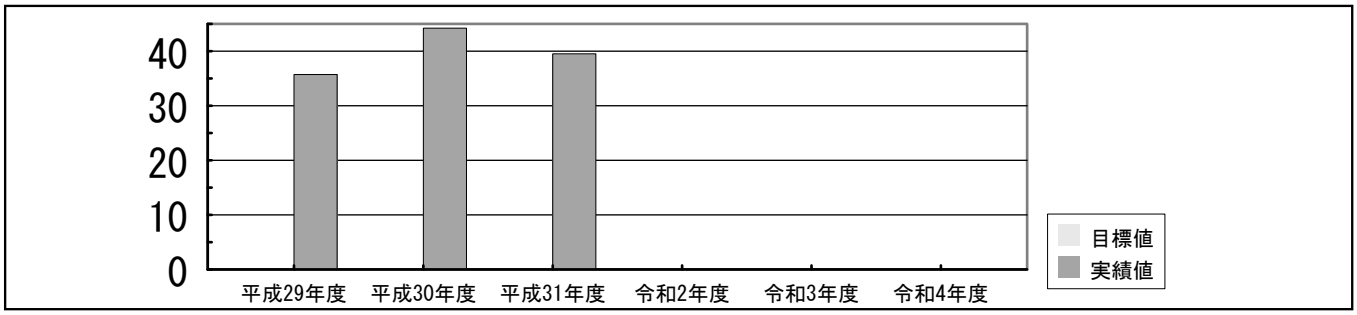
今後の課題	・新庁舎の運用・管理方法における問題点を把握し、その対策を確率していく必要がある。また、新庁舎における維持費の実績等を把握し、業務の効率化およびコスト削減等を検討する。

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	警備員の配置日数※本庁舎に配置



区分	活動指標２	指標名	各課より要望のあった修繕の実施件数



区分	成果指標３	指標名	不当要求行為等対応専門員が同席対応した１件当たりのコスト